



# バッハの森通信

第140号  
2018年  
7月20日発行

一般財団法人バッハの森

〒300-2635 茨城県つくば市東光台2-7-9 <http://www.bach.or.jp>

☎ 029-847-8696 / Fax 029-847-8699 e-mail: [info@bach.or.jp](mailto:info@bach.or.jp)

郵便振替 00380-4-16119 一般財団法人バッハの森



## バッハの魂の歌

### コラールを歌いませんか

ここ数年、バッハの森の「オルガン音楽研究会」では、バッハの『オルガン小曲集』（オルゲルビューフライン）を学んでいます。これは46曲のコラールのオルガン編曲集です。

「コラール」は、ルターからバッハの200年間に創作され、ドイツ人が、礼拝はもちろん、学校で習い、家庭でも歌って慣れ親しんできた聖歌です。これはドイツ福音主義教会特有の讃美歌ですが、「コラール」を「讃美歌」と翻訳することには、いささか違和感を覚えます。コラール音楽の独自性が、讃美歌という総称の中に埋没してしまうような気がするからです。

\* \* \*

コラールも、教会の礼拝に集まった会衆が斉唱する聖歌ですから、讃美歌に違いありません。それにもかかわらず、コラールが独自の音楽と考えられる理由は、バッハに代表されるバロック時代のドイツの音楽家たちがコラールを編曲することに熱心だったからです。ここでエピソードを一つご紹介します。

バッハの森の共同創立者だった一子は、講和条約締結前に、両親の友人に招かれてアメリカに留学し、イーストマン音楽大学とニューヨークのユニオン神学大学でオルガンを学びました。帰国後はアメリカ人の会衆を中心とする東京ユニオン・チャーチでオルガニストを務めていましたが、1971年に当時エルサレムに留学していた私と結婚して、エルサレム・ドイツ教会のオルガニストになりました。

ここで彼女は、常時礼拝に出席していた大勢のドイツ人ディアコニッセ（社会奉仕を目的とする修道女）と友達になり、コラールがドイツ人の魂の歌であることを実感したと話してくれました。彼女たちが、礼拝の後で、一子が演奏したオルガン・コラールに感謝するだけでなく、必ず内面的な共感を伝えてくれたからです。長い間、アメリカと日本で教会オルガニストを務めてきた一子に、これは初めての感動的な経験でした。これまでも会衆から、彼女のオルガン演奏について多くの感謝と賛辞を受けた

けれど、コラールの歌詞内容にまで立ち入った感想を聞かせてくれた人はいなかったそうです。

そこで一子は、若いときから特に好きだったバッハのオルガン・コラールを学ぶためには、同時にコラールと一緒に歌う仲間がいなければならないと悟ったそうです。バッハの森の原点です。

\* \* \*

最近、オルガン音楽研究会で、コラール「私たちが極限の悩みのうちにあり」のバッハのオルガン編曲（BWV 641）を学びました。このコラールは、どうしたらいいか分からないほど深い悩みに落ち込んでいるときの唯一の慰めは、救いを求めて皆で神を呼ぶことだ、という歌です。バッハが30歳位の時の作品で、見事に装飾されたコラール旋律が、不安な思いを鎮める響きを伝えるわずか9小節の曲です。

それから35年後、失った視力の回復を願って受けた二度目の手術の後、卒中を起こして病床に臥していた65歳のバッハは、このコラール旋律の装飾を取り除き、前模倣と間奏を付けて45小節に拡大したオルガン編曲を完成するために最後の力を振り絞っていました。結局、口述によって完成された編曲は、彼の死の翌年、遺稿となった『フーガの技法』の付録のような形で発表されました（BWV 668a）。

それとは別に、同一旋律のコラール編曲の25小節半で中断した楽譜が、別のコラール「あなたの玉座の御前に私は歩み出ます」という表題の下に、『ライプツィヒ手稿譜オルガン・コラール集』の終曲として収録されました（BWV 668）。どうしてこのよなことになったのか、誰にも分かりません。推察するに、死の床で「私たちが極限の悩みのうちにあり」を修正していたバッハに、同一旋律の別のコラール「あなたの玉座の御前に私は歩み出ます」が聞こえたのでしょうか。口述は25小節半で中断しましたが、神の御前に出て行こうとしている彼の思いは伝えられました。コラールは彼の魂の歌だったのです。

バッハの森のオルガンは、バッハのコラール編曲を弾くためのオルガンが欲しい、という一子の希望に応えたユルゲント・アーレント氏が建造しました。彼女が亡くなって10年経ちましたが、オルガンと共にコラールを歌う歌声は響き続けています。この魂の歌の歌声にあなたも参加なさいませんか。バッハの魂を身近に感じることができます。（石田友雄）

# 皆でバッハの森を作ろう

## バッハの森の運営を考える 有志懇談会

去る6月9日に、「バッハの森の運営を考える有志懇談会」を開きました。2013年以来、年度末に毎年1回開いてきましたが、今年は16名の皆さんの参加があり、活発な質疑応答や提案がありました。

### 新しいプログラム

#### 概況、事業報告（次頁の「統計」参照）

今年度は新しいプログラムとして、小学生を対象とする「ハンドベル・リンガーズ」が始まりました。小学生の都合に合わせて、バッハの森としては初めて、毎月1回、日曜日の午前中に開く活動となりましたが、3人のヴォランティアの指導の下にめきめきと上手になり、今は「夏休みの音楽会」で発表する曲を練習中です。なお、バッハの森の維持会員に小学生～大学生を対象にする「学生会員」（年会費：2000円）を設けました。その他の会員数はトータルとしてほとんど変わっていません。

### 問題は指定寄附収支

#### 会計報告（次頁の「統計」参照）

例年通り、経常収支は約600万円の規模で収まり、今年度は216,000円の黒字になりました。黒字の主な理由として、収入に関しては、「研究会（学習コース）」の回数が増えたこと、楽器使用料を値上げしたことなど、支出に関しては、一人の講師がお休みになったため謝金が減少したことなどが考えられます。ただし、新年度になって2カ所も白アリ被害が見つかったり、予定外の支出がときどきあるので、黒字の実感はありません。

これに対して、指定寄附収支の問題は解決されませんでした。オルガン修復に関しては、かねてから予定していた耐震工事が終わり、約130万円かかりました。繰り越しと寄付ではまかなえず、一般会計から30万円の填補が必要でした。建物維持・修理は、築34年になった建物には、どうしても修理費用がかさみます。奏楽堂の外壁塗装など、約220万かかり、結局、理事長から借入した200万円で支払いました。これで理事長からの借入金も累計4,200万円になりました。会員の皆さんが、バッハの森の実情を理解して寄付を増額して下さることを願っています。他に良い解決策があればご提案ください。

### 時間割の変更とそのメリット

現在、バッハの森のプログラムは金曜日と土曜日に集中しています。金曜日には「オルガン音楽研究会」、「コーラル研究会」、「クラヴィコード・オルガン教室」「オルガン・クラブ」に、主としてオルガニストの皆さんが集まります。土曜日には「読書会：聖書」、「クワイア（混声合唱）」、「コーラルとカンタータ」、「ハンドベル・クワイア」、「器楽アンサンブル」、「声楽アンサンブル」があります。このうち、「クワイア（混声合唱）」と「コーラルとカンタータ」の時間を逆転しようという発表がありました。ただし、これらのプログラムに参加している皆さんにあらかじめ都合を聞いて、それなりの賛成を得ていました。

そこで、「秋のシーズン」から、  
午後1時～2時15分「読書会：聖書」  
2時30分～3時30分「コーラルとカンタータ」  
3時45分～6時15分「クワイア」

となります。この変更のメリットは、合唱を始める前に準備ができるということです。合唱をする前にバッハの世界に入る精神的な準備と共に、コーラルを歌うことで発声練習ができます。

ところが、実はもう一つ重要なメリットがあります。「クワイア」の最後の15分を清掃の時間にあてようという提案です。現在、バッハの森の清掃は、少数のヴォランティアと気がついた人がするという、いかにもバッハの森らしい各人の自発性に頼ってきましたが、全員が参加できる時間割にしようということで、秋のシーズンから実行することにしました。なお、木曜日は「運営委員会」の参加者、金曜日はオルガニストたち、土曜日のクワイアの後のハンドベル、アンサンブル参加者、それに月一回の小中学生のためのハンドベルを指導する人たちも、それぞれ清掃する場所を決めることにしました。

### 運営委員会

「運営委員会」とは何をしているのか、という質問がありました。毎週木曜日の10時30分～12時に開かれており、現在、5名の皆さんが定期的に参加して、会計事務、会員との連絡事務、その他の運営事務に関して相談し、実行しています。バッハの森の会員の参加は、どなたでもいつでも歓迎しています。みんなでバッハの森を作っていきましょう。

（石田友雄・戸部慶子）

## 2017年度・統計

会員数 (2018. 3. 31)		入退会者数		
		入会	退会	増減
維持会員	83人	9	12	-3
賛助会員	34人	2	4	-2
学生会員	8人	8	0	+8
計	125人	19	16	+3

### 集会回数

参加者延べ人数 (2017. 4. 1~2018. 3. 31)

学習コース	回数	延べ人数
クワイア (混声合唱)	33	
509		
器楽アンサンブル	4	
55		
声楽アンサンブル	10	51
ハンドベル・クワイア	13	66
ハンドベル・リンガーズ	16	232
オルガン音楽研究会	15	116
コーラル研究会	15	98
クラヴィコード・オルガン教室	8	23
チェンバロ教室	4	9
オルガン教室	1	3
声楽教室	2	3
オルガン・クラブ	13	30
読書会 聖書	30	160
オルガン・クラヴィコード・		
チェンバロ練習	201	242
クリスマス祝会	1	22

小計

公開プログラム		
コーラルとカンタータ	30	316
コンサート	4	143
コンサート (家族向け)	3	251
ワークショップ	2 (4日)	132
オルガンデモンストレーション	1	15
チェンバロデモンストレーション	1	14

小計

運営活動		
運営委員会	44	199
理事会	1	
評議員会	1	
有志懇談会	1	17

クリスマス飾り付け  
クリスマス片付け、大掃除  
打ち合わせ

小計

その他		
ヴァイオリンリサイタル(桑田譲)	1	60
オーボエ練習会	1	18
ハンドベルデモンストレーション	1	11

### 来訪

小計

総計 回 人

## 会計報告 (2017. 4. 1~2018. 3. 31)

### 経常収支

単位：千円

#### 収入の部

基本財産受取利息	1
特定財産受取利息	0
年会費 (維持・賛助・学生会費)	737
事業収益	
1) 研究会 (学習コース)	2,136
2) 公開講座	118
3) コンサート	254
4) ワークショップ	220
5) 音楽教室	123
6) 楽器使用料	254
7) 賃料収益 (家賃収入、貸し会場、CD)	1,809
一般寄付金	360
雑収益 (管理棟家賃、資料代ほか)	767
計	6,779

#### 支出の部

給与手当	859
支払報酬 (会計事務所)	165
旅費交通費	226
通信運搬費 (郵送料、電話、ネット関係)	227
什器備品費 (プロジェクタ、エアコン)	459
消耗品費 (コピー用紙、文具他)	66
修繕費 (楽器メンテ、植栽)	770
印刷製本費 (バッハの森通信、封筒印刷)	52
光熱水料費	705
賃借費 (地代、機器リース料)	1,183
火災保険料	123
諸謝金	692
租税公課 (固定資産税、法人事業税)	371
負担金 (振込手数料)	4
雑費 (コピー使用料ほか)	360
特別会計補助 (オルガン)	300
計	6,562

当期経常増減額

217

### 指定寄付収支

単位：千円

#### 収入の部

#### 土地地上権積立

前期繰越	987
利息	0
計	987

#### 支出の部

繰越	987
計	987

#### 建物維持・修理

前期繰越	189	建物修理	2,160
寄付	561	(奏楽堂、デッキ)	
借入金	2,000	駐車場舗装	81
利息	0	繰越	509
計	2,750		2,750

#### オルガン修復

前期繰越	993	オルガン修繕	1,288
寄付	228	付帯経費	83
一般会計より	300		
利息	0	繰越	150
計	1,521		1,521

### 借入金 (2018.3.31 現在)

単位：千円

長期借入金 (建物構築、土地取得)	34,000
短期借入金 (建物維持)	3,540
短期借入金 (新法人移行、建物維持)	4,700
計	42,240

4. 2 管理棟外壁塗装、修理 ニットウ工業  
 4. 12 初夏のシーズン開始  
 4. 12, 19, 26 運営委員会 参加者 4, 2, 4, 5 名。  
 4. 28, 29 ワークショップ 参加者 22, 23 名。  
 5. 10～12 白アリ駆除工事 ニットウ工業  
 5. 10, 17, 24, 31 運営委員会 参加者 4, 4, 3, 4 名。  
 6. 4, 5 植栽作業 鈴木造園  
 6. 7, 14, 21, 28 運営委員会 参加者 5, 5, 5, 名。  
 6. 9 有志懇談会 参加者 16 名。  
 一般財団法人・評議員会 参加者 7 名。  
 6. 18 白アリ駆除工事 ニットウ工業  
 6. 29 草取り 参加者 2 名。  
 6. 30 初夏のシーズン (学習コース) 終了

## J. S. バッハの音楽鑑賞シリーズ

### コラール・カンタータ研究

### コラールとカンタータ (JSB)

4. 14 クワズイモドジェニティのカンター「イエス  
 キリストを記憶にとどめよ」(BWV 67); コラ  
 ール「平和の君なるイエス・キリスト」。オル  
 ガン: J. S. バッハ「あなた、平和の君、主  
 イエス・キリストよ」(BWV 67/7)、海東俊恵。  
 参加者 10 名。  
 4. 21 第 433 回、オルガン: J. B. バッハ「あなた、  
 平和の君、イエス・キリストよ」第 4 変奏曲、  
 海東俊恵。参加者 14 名。  
 5. 12 昇天祭のカンタータ「御神は歓呼とともに昇っ  
 て行かれる」(BWV 43); コラール「わがイエス  
 きみを放しまつらじと」。オルガン: J. S. バ  
 ッハ「イエスを私は私から放さず」(BWV 124/  
 6)、笠間きよ子。参加者 9 名。  
 5. 19 第 434 回、オルガン: J. G. ヴァルター「私の  
 イエスを私は放しません」第 6 節、笠間きよ子。  
 参加者 10 名。  
 5. 26 聖霊降臨祭第 3 祝日のカンター「待ち望まれた  
 喜びの光よ」(BWV 184); コラール「主よ、  
 主の御言葉」。オルガン: J. S. バッハ「主よ、  
 私はかねてより望んでいます」(BWV 184/5);  
 安西文子。参加者 10 名。  
 6. 2 第 435 回、オルガン: J. S. バッハ「おお、主  
 なる神よ、あなたの聖なる御言葉は」(BWV  
 1110); 安西文子。参加者 12 名。  
 6. 9 三位一体祭のカンタータ「おお、聖なる霊浴と  
 水浴よ」(BWV 165); コラール「主なる御神に  
 感謝を捧げよ」。オルガン: J. S. バッハ「彼  
 の御言葉、彼の洗礼、彼の晩餐は」(BWV 165  
 /6)、並木聡子。参加者 10 名。  
 6. 16 第 436 回、オルガン: G. F. カウフマン「さあ、  
 主なる神に感謝を捧げよう」、並木聡子。参加  
 者 12 名。  
 6. 23 三位一体後第 1 主日のカンタータ「飢えた者  
 にお前のパンを裂き与えよ」(BWV 39)、オルガ  
 ン: J. S. バッハ「幸いである、憐れみから他  
 人の苦し  
 しみを引き受け」(BWV 39/7)、金谷尚美。参  
 加者 10 名。  
 6. 30 第 437 回、オルガン: G. ベーム「大いに喜べ、  
 わが魂よ」パルティータ 12、金谷尚美。参加者  
 12 名。

## 学習コース

- バッハの森・クワイア (混声合唱) 4. 14/14 名、  
 4. 21/17 名、5. 12/17 名、5. 19/17 名、  
 5. 26/18 名、6. 2/18 名、6. 9/16 名、  
 6. 16/18 名、6. 23/18 名、6. 30/19 名。  
 オルガン音楽研究会 4. 20/9 名、5. 11/8 名、  
 5. 25/7 名、6. 8/7 名、6. 22/8 名。  
 コラール研究会 4. 13/6 名、5. 11/6 名、  
 5. 25/6 名、6. 8/8 名、6. 22/7 名。  
 クラヴィコード・オルガン教室 4. 20/3 名。  
 5. 11/2 名、5. 25/3 名、6. 8/3 名、  
 6. 22/2 名。  
 オルガン・クラブ 4. 13/3 名、5. 18/3 名、  
 6. 1/3 名、6. 15/3 名、6. 29/3 名。  
 ハンドベル・クワイア 4. 21/6 名、5. 19/6 名、  
 6. 2/6 名、6. 16/6 名、6. 30/6 名。  
 声楽アンサンブル 4. 21/7 名、2. 3/5 名、  
 2. 17/5 名、3. 3/7 名、6. 30/7 名。  
 器楽アンサンブル 5. 19/5 名、6. 30/4 名。  
 読書会: 聖書 4. 14/5 名、4. 21/6 名、5. 12/7  
 名、5. 19/7 名、5. 26/6 名、6. 2/8 名、  
 6. 16/6 名、6. 23/3 名、6. 30/7 名。  
 ハンドベル・リンガーズ (小学生のハンドベル・  
 クラブ) 4. 22/8 名、5. 27/7 名、6. 24/5 名。  
 オルガン、クラヴィコード、チェンバロ練習  
 4. 4/1 名、4. 12/3 名、4. 13/1 名、4. 14/  
 1 名、4. 17/1 名、4. 19/2 名、4. 20/1 名、  
 4. 21/2 名、4. 26/1 名、4. 27/2 名、5. 9/  
 /2 名、5. 10/2 名、5. 11/2 名、5. 12/1 名、  
 5. 16/1 名、5. 18/2 名、5. 22/1 名、5. 23  
 /1 名、5. 24/2 名、5. 25/1 名、5. 26/1 名、  
 5. 30/1 名、5. 31/2 名、6. 1/2 名、6. 2/  
 1 名、6. 4/1 名、6. 5/1 名、6. 7/1 名、6. 8  
 /1 名、6. 9/1 名、6. 14/1 名、6. 15/2 名、  
 6. 16/1 名、6. 20/1 名、6. 21/2 名、6. 23  
 /1 名、6. 27/3 名、6. 28/2 名、6. 29/1 名、  
 6. 30/2 名。